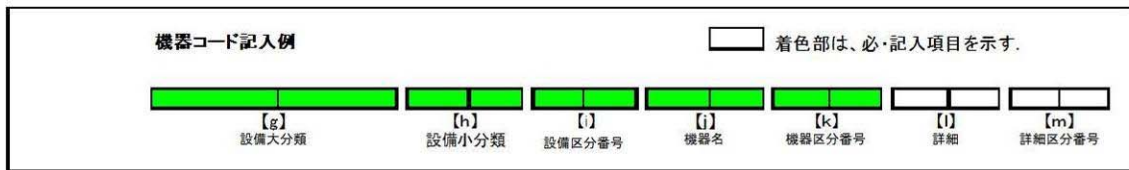


電子納品時の機器コードの取り方と図面類のまとめ方



0	0
共通	
0	1
用水専用	
0	2
排水専用	
0	3
用排水兼用	

} 設備に合わせて決める

- | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------------------------------------------------------------------|----------------------|---------------------|----------|-------|-------|-----------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| (1) | 用排水兼用ポンプ
(機場号機1号) | P | P | 0 | 5 | 0 | 3 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 用排水ポンプ設備 | 主ポンプ設備 | 主機/渦巻ポンプ | 用排水兼用 | 主ポンプ | 1/2(同一機器) | | | | | | | | | |
| (2) | 用排水兼用ポンプ
(機場号機2号) | P | P | 0 | 5 | 0 | 3 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 用排水ポンプ設備 | 主ポンプ設備 | 主機/渦巻ポンプ | 用排水兼用 | 主ポンプ | 2/2(同一機器) | | | | | | | | | |
| (3) | 排水専用ポンプ
(機場号機3号) | P | P | 0 | 5 | 0 | 2 | 1 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 用排水ポンプ設備 | 主ポンプ設備 | 主機/渦巻ポンプ | 排水専用 | 主ポンプ | 1/1 | | | | | | | | | |
| [k] 機器区分番号は、主ポンプの <i>[i]</i> 設備区分番号及び主要緒元項目が違う場合でも、1からの通し番号を基とする。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| (4) | 用排水兼用減速機
(機場号機1号) | P | G | 0 | 5 | 0 | 3 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 用排水ポンプ設備 | 主ポンプ駆動設備/
動力伝達装置 | 主機/渦巻ポンプ | 用排水兼用 | 歯車減速機 | 1/2(同一機器) | | | | | | | | | |
| (5) | 用排水兼用減速機
(機場号機2号) | P | G | 0 | 5 | 0 | 3 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 用排水ポンプ設備 | 主ポンプ駆動設備/
動力伝達装置 | 主機/渦巻ポンプ | 用排水兼用 | 歯車減速機 | 2/2(同一機器) | | | | | | | | | |
| (6) | 排水専用減速機
(機場号機3号) | P | G | 0 | 5 | 0 | 2 | 1 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 用排水ポンプ設備 | 主ポンプ駆動設備/
動力伝達装置 | 主機/渦巻ポンプ | 排水専用 | 歯車減速機 | 1/1 | | | | | | | | | |
| [k] 機器区分番号は、歯車減速機の <i>[i]</i> 設備区分番号及び主要緒元項目が違う場合でも、1からの通し番号を基とする。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| (7) | 排水専用流体継手
(機場号機1号) | P | G | 0 | 5 | 0 | 2 | 2 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 用排水ポンプ設備 | 主ポンプ駆動設備/
動力伝達装置 | 主機/渦巻ポンプ | 排水専用 | 流体継手 | 1/2(同一機器) | | | | | | | | | |
| (8) | 排水専用流体継手
(機場号機2号) | P | G | 0 | 5 | 0 | 2 | 2 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 用排水ポンプ設備 | 主ポンプ駆動設備/
動力伝達装置 | 主機/渦巻ポンプ | 排水専用 | 流体継手 | 2/2(同一機器) | | | | | | | | | |
| (9) | 排水専用流体継手
(機場号機3号) | P | G | 0 | 5 | 0 | 2 | 2 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 用排水ポンプ設備 | 主ポンプ駆動設備/
動力伝達装置 | 主機/渦巻ポンプ | 排水専用 | 流体継手 | 1/1 | | | | | | | | | |
| [k] 機器区分番号は、流体継手の <i>[i]</i> 設備区分番号が同じで、主要緒元項目が違う場合でも、1からの通し番号を基とする。 | | | | | | | | | | | | | | | |

(10)	排水専用原動機 (機場号機1号)	P	D	0	5	0	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
		用排水ポンプ設備	主ポンプ駆動設備/ 主原動機	主機/渦巻ポンプ	排水専用	ディーゼル機関	1/2(同一機器)										
(11)	排水専用原動機 (機場号機2号)	P	D	0	5	0	2	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0
		用排水ポンプ設備	主ポンプ駆動設備/ 主原動機	主機/渦巻ポンプ	排水専用	ディーゼル機関	2/2(同一機器)										
(12)	排水専用原動機 (機場号機3号)	P	D	0	5	0	2	1	0	0	3	0	0	0	0	0	0
		用排水ポンプ設備	主ポンプ駆動設備/ 主原動機	主機/渦巻ポンプ	排水専用	ディーゼル機関	1/1										
【k】機器区分番号は、ディーゼル機関の【j】設備区分番号が同じで、主要結元項目が違っても、1からの通し番号を基とする。																	
(13)	用水専用原動機 (機場号機1号)	P	D	0	5	0	1	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0
		用排水ポンプ設備	主ポンプ駆動設備/ 主原動機	主機/渦巻ポンプ	用水専用	電動機	1/2(同一機器)										
(14)	用水専用原動機 (機場号機2号)	P	D	0	5	0	1	3	0	0	2	0	0	0	0	0	0
		用排水ポンプ設備	主ポンプ駆動設備/ 主原動機	主機/渦巻ポンプ	用水専用	電動機	2/2(同一機器)										
(15)	引込盤	P	F	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0
		用排水ポンプ設備	電源設備			共通	高圧受電設備										
(16)	受電盤	P	F	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0
		用排水ポンプ設備	電源設備			共通	高圧受電設備										
(17)	変圧器盤	P	E	0	0	0	0	2	0	0	3	0	0	0	0	0	0
		用排水ポンプ設備	電源設備			共通	高圧受電設備										
(18)	排水専用自家発 (機場号機1号)	P	F	0	0	0	2	4	0	0	1	0	0	0	0	0	0
		用排水ポンプ設備	電源設備			排水専用	自家発電設備	1/2(同一機器)									
(19)	排水専用自家発 (機場号機2号)	P	F	0	0	0	2	4	0	0	2	0	0	0	0	0	0
		用排水ポンプ設備	電源設備			排水専用	自家発電設備	2/2(同一機器)									

納品時、発電機盤等【i】詳細で特定される機器は、【j】の自家発電設備の関連機器として纏める。(・書類も同様)

【h】設備小分類は、主ポンプと及びその駆動系についてだけ取番する。
上記以外は全て、「0 0」とする。以下同様。

(20)		P	F	0	0	0	3	5	0	0	1	0	0	0	0
	直流電源盤	用排水ポンプ設備	電源設備			用排水兼用		直流電源設備							

(21)		P	P	0	0	0	3	5	0	0	1	0	0	0	0
	用排水兼用吐出弁 (機場号機1号)	用排水ポンプ設備	主ポンプ設備			用排水兼用		吐出弁		1/2(同一機器)					

(22)		P	P	0	0	0	3	5	0	0	2	0	0	0	0
	用排水兼用吐出弁 (機場号機2号)	用排水ポンプ設備	主ポンプ設備			用排水兼用		吐出弁		2/2(同一機器)					

(23)		P	P	0	0	0	2	5	0	0	3	0	0	0	0
	排水専用吐出弁 (機場号機3号)	用排水ポンプ設備	主ポンプ設備			排水専用		吐出弁		1/1					

【k】機器区分番号は、吐出弁の【j】設備区分番号及び主要緒元項目が違う場合でも、1からの通し番号を基とする。

(24)		P	H	0	0	0	1	9	9	0	1	0	0	0	0
	用水管弁 (機場号機1号)	用排水ポンプ設備	付属設備			用水専用		その他		1/2(同一機器)					

(25)		P	H	0	0	0	1	9	9	0	2	0	0	0	0
	用水管弁 (機場号機2号)	用排水ポンプ設備	付属設備			用水専用		その他		2/2(同一機器)					

(26)		P	H	0	0	0	2	9	9	0	3	0	0	0	0
	排水用・管弁	用排水ポンプ設備	付属設備			排水専用		その他		1/1					

【k】機器区分番号は、その他の【j】設備区分番号及び主要緒元項目が違う場合でも、設備・yを考慮して、1からの通し番号を基とする。
要領(案)に該当機器が無いため、その他の「9 9」を適用する。

(27)		P	J	0	0	0	3	2	0	0	1	0	0	0	0
	用排水兼用除塵機 (機場号機1号)	用排水ポンプ設備	除塵設備			用排水兼用		除塵機		1/2(同一機器)					

(28)		P	J	0	0	0	3	2	0	0	2	0	0	0	0
	用排水兼用除塵機 (機場号機2号)	用排水ポンプ設備	除塵設備			用排水兼用		除塵機		2/2(同一機器)					

(29)		P	J	0	0	0	2	2	0	0	3	0	0	0	0
	排水専用除塵機 (機場号機3号)	用排水ポンプ設備	除塵設備			排水専用		除塵機		1/1					

【k】機器区分番号は、除塵機の【j】設備区分番号及び主要緒元項目が違う場合でも、1からの通し番号を基とする。

(30)	水平コンベア	P	J	0	0	0	3	3	0	0	1	0	0	0	0	
	用排水ポンプ設備	除塵設備				用排水兼用	水平コンベア	1/1								
(31)	傾斜コンベア	P	J	0	0	0	3	4	0	0	1	0	0	0	0	
	用排水ポンプ設備	除塵設備				用排水兼用	傾斜コンベア	1/1								
(32)	ホツバ	P	J	0	0	0	3	5	0	0	1	0	0	0	0	
	用排水ポンプ設備	除塵設備				用排水兼用	ホツバ	1/1								
(33)	冷却水ポンプ (機場号機1号)	P	C	0	0	0	3	1	0	0	1	0	0	0	0	
	用排水ポンプ設備	冷却水・潤滑水系 統設備				用排水兼用	冷却水ポンプ	1/2(同一機器)								
(34)	冷却水ポンプ (機場号機2号)	P	C	0	0	0	3	1	0	0	2	0	0	0	0	
	用排水ポンプ設備	冷却水・潤滑水系 統設備				用排水兼用	冷却水ポンプ	2/2(同一機器)								
納品時、吐出弁等【I】詳細で特定される機器は、【j】の冷却水ポンプの関連機器として纏める。(・書類も同様)																
(35)	冷却水オートストレーナ (機場号機1号)	P	C	0	0	0	3	7	0	0	1	0	0	0	0	
	用排水ポンプ設備	冷却水・潤滑水系 統設備				用排水兼用	ストレーナ	1/2(同一機器)								
(36)	冷却水オートストレーナ (機場号機2号)	P	C	0	0	0	3	7	0	0	2	0	0	0	0	
	用排水ポンプ設備	冷却水・潤滑水系 統設備				用排水兼用	ストレーナ	2/2(同一機器)								
納品時、吐出弁切替等【I】詳細で特定される機器は、【j】のストレーナの関連機器として纏める。(・書類も同様)																
(37)	地下式燃料貯油槽	P	F	0	0	0	2	1	0	0	1	0	0	0	0	
	用排水ポンプ設備	燃料系統設備				排水専用	燃料貯油槽									
(38)	燃料小出し槽	P	F	0	0	0	2	2	0	0	1	0	0	0	0	
	用排水ポンプ設備	燃料系統設備				排水専用	燃料小出し槽									
(39)	燃料移送ポンプ	P	F	0	0	0	2	2	0	0	1	0	0	0	0	
	用排水ポンプ設備	燃料系統設備				排水専用	燃料移送ポンプ	1/2(同一機器)								
(40)	燃料移送ポンプ	P	F	0	0	0	2	2	0	0	2	0	0	0	0	
	用排水ポンプ設備	燃料系統設備				排水専用	燃料移送ポンプ	2/2(同一機器)								

(41)	空気圧縮機	P	A	0	0	0	2	1	0	0	1	0	0	0	0	
	用排水ポンプ設備	始動系統設備				排水専用	空気圧縮機	1/2(同一機器)								
(42)	空気圧縮機	P	A	0	0	0	2	1	0	0	2	0	0	0	0	
	用排水ポンプ設備	始動系統設備				排水専用	空気圧縮機	2/2(同一機器)								
(43)	始動空気槽 (排水ポンプ1号用)	P	A	0	0	0	2	2	0	0	1	0	0	0	0	
	用排水ポンプ設備	始動系統設備				排水専用	始動空気槽	1/2(同一機器)								
(44)	始動空気槽 (排水ポンプ2号用)	P	A	0	0	0	2	2	0	0	2	0	0	0	0	
	用排水ポンプ設備	始動系統設備				排水専用	始動空気槽	2/2(同一機器)								
(45)	始動空気槽 (排水ポンプ3号用)	P	A	0	0	0	2	2	0	0	3	0	0	0	0	
	用排水ポンプ設備	始動系統設備				排水専用	始動空気槽	1/1								
(46)	始動空気槽 (発電機1号用)	P	A	0	0	0	2	2	0	0	4	0	0	0	0	
	用排水ポンプ設備	始動系統設備				排水専用	始動空気槽	1/2(同一機器)								
(47)	始動空気槽 (発電機2号用)	P	A	0	0	0	2	2	0	0	5	0	0	0	0	
	用排水ポンプ設備	始動系統設備				排水専用	始動空気槽	2/2(同一機器)								
【k】機器区分番号は、始動空気槽の【i】設備区分番号が同じで、用途・容量が違う場合でも、1からの通し番号を基とする。																
(48)	高架水槽揚水ポンプ (機場号機1号)	P	S	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	
	用排水ポンプ設備	給排水衛生設備				共通	給水ポンプ	1/2(同一機器)								
(49)	高架水槽揚水ポンプ (機場号機2号)	P	S	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	
	用排水ポンプ設備	給排水衛生設備				共通	給水ポンプ	2/2(同一機器)								
(50)	受水槽	P	S	0	0	0	0	3	0	0	1	0	0	0	0	
	用排水ポンプ設備	給排水衛生設備				共通	受水槽									
(51)	高架水槽	P	S	0	0	0	0	4	0	0	1	0	0	0	0	
	用排水ポンプ設備	給排水衛生設備				共通	高架水槽									
(52)	総合演算用計算機	P	K	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	
	用排水ポンプ設備	監視操作制御設備				共通	中央監視操作盤									

(53)		P	K	0	0	0	0	6	0	0	1	0	0	0	0
	施設情報管理装置	用排水ポンプ設備	監視操作制御設備	共通				運転支援装置							

納品時、データ処理装置等【I】詳細で特定される機器は、【j】の運転支援装置の関連機器として纏める。(・書類も同様)

・例の「設備区分番号」は、施設情報管理装置の機…I慮し
共通用の「0 0」としている。

又、例の施設情報管理装置の場合、「設備区分番号」は1つしか無いが
複数の「設備区分番号」の機器ポートが存在する場合は、
納品時は、「設備区分番号」毎とする。

(54)		P	K	0	0	0	0	7	0	0	1	0	0	0	0
	CCTV設備	用排水ポンプ設備	監視操作制御設備	共通				CCTV設備							

納品時、CCTV伝送装置等【I】詳細で特定される機器は、【j】のCCTV設備の関連機器として纏める。(・書類も同様)

・例の「設備区分番号」は、CCTV設備の機…I慮し
共通用の「0 0」としている。

又、例のCCTV設備の場合、「設備区分番号」は1つしか無いが
複数の「設備区分番号」の機器ポートが存在する場合は、
納品時は、「設備区分番号」毎とする。

(55)		P	K	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0
	中央監視操作盤	用排水ポンプ設備	監視操作制御設備	共通				中央監視操作盤							

納品時、データ処理装置等【I】詳細で特定される機器は、【j】の中央監視操作盤の関連機器として纏める。(・書類も同様)

「設備区分番号」に関する注記は、CCTV設備と同様。

(56)		P	K	0	0	0	3	3	0	0	1	0	0	0	0
	1号用主ポンプ機側 操作盤	用排水ポンプ設備	監視操作制御設備	用排水兼用		機側操作盤		1/2(同一機器)							

(57)		P	K	0	0	0	3	3	0	0	2	0	0	0	0
	2号用主ポンプ機側 操作盤	用排水ポンプ設備	監視操作制御設備	用排水兼用		機側操作盤		2/2(同一機器)							

(58)		P	K	0	0	0	2	3	0	0	3	0	0	0	0
	3号用主ポンプ機側 操作盤	用排水ポンプ設備	監視操作制御設備	排水専用		機側操作盤		1/1							

(59)		P	K	0	0	0	3	3	0	0	4	0	0	0	0
	冷却水ポンプ機側 操作盤	用排水ポンプ設備	監視操作制御設備	用排水兼用		機側操作盤									

(60)		P	K	0	0	0	0	3	0	0	5	0	0	0	0
	高架水槽揚水 ポンプ機側操作盤	用排水ポンプ設備	監視操作制御設備	共通				機側操作盤							

(61)		P	K	0	0	0	2	3	0	0	6	0	0	0	0
	燃料移送ポンプ 機側操作盤	用排水ポンプ設備	監視操作制御設備	排水専用		機側操作盤									

(62)	空気圧縮機 機側操作盤	P	K	0	0	0	2	3	0	0	7	0	0	0	0
		用排水ポンプ設備 監視操作制御設備		排水専用				機側操作盤							

(63)	排水用・管弁 機側操作盤	P	K	0	0	0	2	3	0	0	8	0	0	0	0
		用排水ポンプ設備 監視操作制御設備		排水専用				機側操作盤							

(64)	用水用・管弁 機側操作盤	P	K	0	0	0	1	3	0	0	9	0	0	0	0
		用排水ポンプ設備 監視操作制御設備		用水専用				機側操作盤							

【k】機器区分番号は、機側操作盤の【i】設備区分番号及び主要結元項目が違っても、1からの通し番号を基とする。

(65)	主ポンプPLC盤(1)	P	K	0	0	0	3	4	0	0	1	0	0	0	0
		用排水ポンプ設備 監視操作制御設備		用排水兼用				補助継電器盤 (PLC盤)							

(66)	主ポンプPLC盤(2)	P	K	0	0	0	3	4	0	0	2	0	0	0	0
		用排水ポンプ設備 監視操作制御設備		用排水兼用				補助継電器盤 (PLC盤)							

(67)	主ポンプPLC盤(3)	P	K	0	0	0	2	4	0	0	3	0	0	0	0
		用排水ポンプ設備 監視操作制御設備		排水専用				補助継電器盤 (PLC盤)							

(68)	共通PLC盤(1)	P	K	0	0	0	0	4	0	0	4	0	0	0	0
		用排水ポンプ設備 監視操作制御設備		共通				補助継電器盤 (PLC盤)							

(69)	共通PLC盤(2)	P	K	0	0	0	0	4	0	0	5	0	0	0	0
		用排水ポンプ設備 監視操作制御設備		共通				補助継電器盤 (PLC盤)							

【k】機器区分番号は、PLC盤の【i】設備区分番号及び主要結元項目が違っても、1からの通し番号を基とする。

納品時は、「設備区分番号」を「0 0」として、関連・面をまとめる。

当初から水位計の管理を行う必要のある場合

(70)	吸込み水位計	P	K	0	0	0	0	8	0	0	1	2	1	0	1
		用排水ポンプ設備 監視操作制御設備		共通				計装設備		水位計					

(71)	調圧水槽水位計	P	K	0	0	0	2	8	0	0	1	2	1	0	2
		用排水ポンプ設備 監視操作制御設備		排水専用				計装設備		水位計					